

読図山行2016 参加者のコメントなど



担当	名前	参加者コメント <<◇読図初参加 ◆2回以上>>
山行リーダー	先頭集団付 ♡ キレイキレイ	◆一度は下見で行ったものの、やはりわかりにくく、前に付けておいた赤いリボンが窮地を救ってくれました。各グループ和気あいあいで、あっちへ行ったり、こっちへ行ったりと楽しませてもらいました。
	最後尾 ♠ ha-min	◆今回の読図では、多くの参加者に喜んで(恨んでともいう。)いただき、読図リーダー冥利に尽きる思い出の山行になりました。本コース設定は、地形が複雑すぎたきらいはありましたが、読図山行初参加の方も、大ベテランの方もそこそこお迷いいただけました。(ただし、想定ルートを逸脱したチームの方が好タイムということは、林道ルートが本道か?) 反省点として、安易に組み分けを抽選としてしまったことで、迷ったときにGPS機器による現在地確認ができないチームがあったことです。【今後の要改善点】ともあれ、全員怪我なく無事に帰還できて何よりでした。

組名	担当/time	名前	参加者コメント <<◇読図初参加 ◆2回以上>>
い組	SL	①♣ ウオンテッド	◆概ね西南西方向の尾根筋を巡るコースで、ピークも前半は比較的判り易かった。SL用地図を参考に、慎重に行動すれば、完璧だったかも知れない。SLとしてもう少し全体をまとめきれなかったかなという思いが残った。
林道終点 スタート ↓ 一谷峠(着) ↓ (発) ↓ 青連寺(着)	9:25	②♡ buhiko	◆今までコンパスの使い方が曖昧だったのが、ちゃんと理解できて良かった。今回、何度か道迷いに合い、各分岐や地形が変わったところで立ち止まり、地図とコンパスで確認する必要性を感じました。道なき道を歩くのも楽しいです。ピンピンしこんで下さい。
	12:00	③♡ miichan	◆今回のコースは、烏帽子岳までは迷わず行けましたが、そこから一谷峠までは、支尾根がたくさんあり、何度かコースアウトしては戻り、順調に行けませんでした。後半の一谷峠からは林道もあり、比較的楽に日張山にタッチでき、青連寺に2:35分着。頑張れたかなあ?
	13:00	④♡ どんこ	◆とても、面白いコースでした。迷った 迷った。勉強になりました。
	14:35		

行動時間[4:10



組名	担当/time	名前	参加者コメント <<◇読図初参加 ◆2回以上>>
ろ組	SL	①♠ サンキュー	◆支尾根の分岐が多数あり、読図としては学ぶべき点が多かった。やはり、距離感が思ったより合っていないのが今後の課題。
林道終点 スタート ↓ 一谷峠(着) ↓ (発) ↓ 青連寺(着)	9:28	②♠ pike	◆距離感覚をもっと体感できないといけなと思いました。とても良いコースでした。
	12:00	③♡ てくてく	◆今回の読図山行は最高でした。前半は、烏帽子岳まで迷いに迷いました。尾根がいっぱいあって難しいこと。後半は、歩くスピードがわからず、あっという間の日張山。地図を読む難しさを楽しむことができました。
	13:03	④♡ リギ	◆読図山行、楽しかったのですが、複雑な地形で迷いました。地図を読むのはなかなかです。
	14:32		

行動時間[4:01



組名	担当/time	名前	参加者コメント <<◇読図初参加 ◆2回以上>>
は組	SL	①♣ ヨーちゃん	◆前半は、道のないところを通るルートで、難易度の高い設定でした。
林道終点 スタート ↓ 一谷峠(着) ↓ (発) ↓ 青連寺(着)	9:31	②♡ サラン	◇コンパスの使い方がようやく理解でき、ワクワクドキドキしながら楽しめました。現在地の特定が難しかったが、読図に興味をもちました。
	11:50	③♣ リッキー	◆やられた～！ まさかのコースアウト(烏帽子岳の次の小ピークを南進。これが間違い)。読図山行の難しさを痛感しました。
	12:51	④♣ 志国	◇初めてコンパスと地図を使っての山行だったが、使い方が実践できてよくわかった。
	14:29		

行動時間[3:57



組名	担当/time	名前	参加者コメント <<◇読図初参加 ◆2回以上>>
に組	SL	①♠ 山遊亭軟弱	◆迷いました。メンバーの方にはゴメンナサイ。リーダー失格です。前半と後半の距離感の違いには、ガクゼンとしています。勉強し直します。
	林道終点 スタート ↓	②♡ なべちゃん	◆予想どおり、しっかり迷いました。完全クリアできるまで、次回も同じルートでお願いしたいくらいです。
	一谷峠(着) ↓ (発)	③♡ yokko	◆読図山行、完敗です。距離と時間の感覚が全くつかめなかった。
	青蓮寺(着)	④♡ えみ〜る	◆迷いました。途中では現在地がわからず、距離感も前半と後半では違って、難しいコースでした。でも勉強させてもらいました、楽しかったです。

行動時間[3:48



に組



組名	担当/time	名前	参加者コメント <<◇読図初参加 ◆2回以上>>
ほ組	SL	①♣ チョモランマ	◆今回も、前回同様たいへんおもしろかった。午前部の、烏帽子岳へは尾根を間違えて谷へ下ってしまったので、尾根までの登り返しがきつかった。
	林道終点 スタート ↓	②♡ まあちゃん	◇読図山行初参加でトップを歩かせていただきましたが、ずっとコンパスどおりに歩かないといけないと思っていたので、激下り・上りになってしまいました。おかげで、コンパスの使い方が理解できました。必死で歩いていたので、疲れもなく楽しかったです。
	一谷峠(着) ↓ (発)	③♣ サカちゃん	◇1. 常に現在地を確認すること。 2. 等高線を読むこと。 3. ピークの数を数えること。 4. 地形図は一万分の一を見るか老眼鏡を付けること、反省
	青蓮寺(着)	④♡ porori	◆読図には相応しいコース設定だと思います。何度か間違いましたが、気がついて修正できました。自分がいる位置を確認することが大事だと思います。現在地を把握した上で、コンパスを合わせることを怠らないように！

行動時間[4:09



ほ組



【2016読図山行 多数の参加御礼】 担当: キレイ&ha-min

今年度の読図山行の計画は、総会一ヶ月前の2月頃に会長から読図リーダー留任の打診があり、やむなく二回目の担当を引き受けたときからスタートしました。昨年に初めて二人で読図山行を担当して、参加者アンケートを実施し、いろんな意見もお聞きしたなかで、「コース設定が易すぎるのでは！」という厳しいご指摘がありました。今回、山容や展望は度外視し、是非迷っていただきたいの思いを胸に、二人で候補山域を相談検討したうえ、3月下旬に第1回目のコース下見を無謀にも地図とコンパスのみで行い、きっちり数回の道迷い遭難を体験しました。(今回のタイムより、かなり遅かったと記憶。) その後不安に駆られて、4月にも迷った箇所を再確認のため各自で2回目の下見を実施し、5月28日の本番を迎えました。

今回の読図コースは、前半の烏帽子山頂付近の地形が複雑で多くの支尾根が錯綜することから、コンパスで正確に方向をとることが求められます。今回を含め都合三回の経験から、あえて本コースの攻略法?をあげると、やはり参加者のコメントにもあるように、●現在地をたえず把握すること。●烏帽子岳から西への小ピークの数をきちんと数え、各ピークでコンパスを正確に合わせること。●市町村境界杭はあまりあてにしないこと。などでしょうか? 我と思わん方は、年明けにでも、このコース未経験者誘ってリベンジされてはいかが!(来年の干支の山でもあります。)

ご参加の皆さま、たくさん迷っていただき、ありがとうございました。

